

〈一日の生活〉

0.1.2 歳児		3.4.5 歳児	
7:00	順次登園 健康観察 検温 あそび	7:00	順次登園 健康観察 持ち物整理 あそび
9:30	おやつ 排泄 あそび 睡眠	9:30	・楽しい体験活動を通じて いろいろなことを学びます。 ・仲間と一緒に生活しながら、 大切なルールを学びます。
11:00	離乳食 授乳 食事 午睡	12:00	食事 歯磨き
15:00	めざめ・排泄 おやつ 授乳 あそび 排泄	13:00	午睡 (3 歳児) 夏季午睡 (4.5 歳児) あそび
16:00	健康観察 検温 あそび 順次降園	15:00	おやつ あそび
18:00	延長保育 おやつ あそび	16:00	健康観察 あそび 順次降園
19:30	延長保育終了	18:00	延長保育 おやつ あそび
		19:30	延長保育終了

令和 7 年度

鳥取市立みたから保育園

要 覧



〈施設見取図〉



〒680-0813 鳥取市寿町 501
 TEL (0857) 22-4245/ FAX 同左
 E-mail : ho-mitakara@city.tottori.lg.jp

施設概要

名称 鳥取市立みたから保育園

所在地 鳥取市寿町 501

TEL (0857) 22-4245/ FAX 同左

E-mail ho-mitakara@city.tottori.lg.jp

設置主体 鳥取市

環境 鳥取駅より北方約 1 km に位置し、鳥取市の中央を流れる袋川に面している市街地で、店舗・住宅の密集地帯である。

規模 敷地面積 993.43 m² 建物面積 553.57 m²

構造 鉄筋コンクリート 2 階建

定員 90 名

対象年齢 0 歳児（生後 4 ヶ月）～就学前



沿革

- 昭和 18.10 開設に先立ち、同年 9 月鳥取市大震災の罹災家族救援のため、臨時無料託児所として、15 日間開所
- 19.5 戦時非常措置令により市立高女付設事業として、実習寮の建物を利用し、1 歳～5 歳まで 30 人の保育所として開設。みたから保育所として命名される。
- 20.4 市内 4 ヶ所の新設にあたり市に移管
- 23.8 児童福祉施設として認可
- 27.4 鳥取大火のため全焼
- 28.6 新園舎竣工
- 28.10 創立 10 周年記念式典挙行
- 39.8 保育室増設完成 定員 90 人
- 44.7 プール設置
- 60.8 老朽園舎解体 遷喬小学校で保育実施
- 61.3 竣工式
- 平成 12.4 延長保育開始
- 28.1 屋上防水改修工事及びプール再塗装完成

職員構成

園長 1 名・副園長 1 名・主任 3 名・保育士 11 名・調理員 3 名
パート保育士 3 名・環境整備員 1 名・嘱託医（内科、歯科）2 名

〈クラス編成〉 R7.4.1 現在

年齢	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
人数	0	9	10	9	14	13	55

〈運営〉

休日 日曜日 祝日 年末年始（12/29～1/3）

保育時間 保育標準時間 7:00～18:00/保育短時間 8:30～16:30

延長保育 ① 18:00～19:30 ② 7:00～8:30 ③ 16:30～18:00

※土曜日は延長保育①無し

給食・おやつ 完全給食（3 歳以上児 水曜日パン）

離乳食・食物アレルギー対応食

特別保育事業 延長保育 障がい児保育

学校安全・災害共済制度（スポーツ振興センター）

保育中に起きた災害、怪我等に対して保障が受けられる制度 個人負担必要

保育理念

子ども一人一人を大切に、保護者や地域に信頼される保育園をめざす

- 保育方針
- 基本的な生活習慣や生活に必要な力を身に着ける
 - いろいろな遊びの中で試行錯誤し、自分なりに表現して遊ぶ
 - 安定した情緒の中で、自分や他者を大切に思う心を育む
- 保育目標
- いろいろな遊びを通して、健康でしなやかな心と体の育成
 - 自分の事を自分でしようとする子どもの育成
 - いろいろな事に興味や関心を持ち、探究心のある子どもの育成
 - 豊かな感性と表現力を養い、工夫して創造的に活動する子どもの育成
 - みんなと楽しく遊び、人に優しくし、自分を大切にできる子どもの育成

研究テーマ

子ども一人一人の心の動きに寄り添い、一緒に保育を楽しもう！

年間行事

入園式・保育参観・プール開き・七夕祭り・夏祭り・プール大会・親子遠足
運動会・遠足・いもほり・さつま汁クッキング・生活発表会・クリスマス会
新年子ども会・節分・桃の節句・お別れ会・卒園式

月間行事

誕生会 運動教室（ちゃれきんぐ） 絵本の読み聞かせ絵本貸出し
身体測定 避難訓練 防犯訓練 交通安全指導

その他

醇風校区保幼小連携 地域ふれあい交流